

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ティラース・ギルド
住 所	大阪府八尾市久宝園1-110
電話番号	072-943-1647

事業所番号	2715501991
管理者名	正木 隆裕
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
点		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		-20
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満	○	
点		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		15
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）		5 点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		15
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5 点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合:-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計

95

点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	141,248	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	27,607	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.1	時間
-----------------------------	---------	----	-------------------	--------	---	----------------	-----	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	94,524,841	円	利用者に支払った賃金総額	217,313,728	円	収支	▲ 122,788,887	円
-----------------	------------	---	--------------	-------------	---	----	---------------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	74,436,924	円	利用者に支払った賃金総額	178,600,891	円	収支	▲ 104,163,967	円
-----------------	------------	---	--------------	-------------	---	----	---------------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	67,198	円	利用者に支払った賃金総額	162,475,882	円	収支	▲ 162,408,684	円
-----------------	--------	---	--------------	-------------	---	----	---------------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☒

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☐

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☐

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☐

（Ⅳ）支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している ☒
 ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒
 ※研修名 新人研修・就労アセスメントについて
 研修講師 正木 隆裕
 実施日・受講者数 12月15日 15人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☒
 ※研修、学会等名 厚労省就労支援勉強会
 実施日 2025/3/10
 ※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☒
 ※先進的事業者名 クローバルゲイツ
 実施日/参加者数 10月2日 12人
 ※他の事業所名
 実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☒
 ※商談会等名 清掃コーティング事業者の集まり
 主催者名 株式会社コヤノ
 日時 8月2日
 内容 清掃やコーティング事業者による情報交換

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している ☒
 ◎当該人事評価制度を周知している ☒
 人事評価制度の制定日 28年5月1日
 人事評価制度の対象職員数 25名
 うち昇給・昇格を行った者 25名
 当該人事評価制度の周知方法
 就業規則に明記し職員に口頭で周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している ☐
 ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐
 ※配置期間 月 日～月 日
 就業時間
 職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐
 ※評価を受けた日 月 日
 第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐
 ※認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐
 ※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	テイラーズ・ギルド
住 所	大阪府八尾市久宝園1-110
電話番号	072-963-1647

事業所番号	2715501991
管理者名	正木 隆裕
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

「対象企業：ヤドカリ訪問看護ステーション」

活動場所 テイラーズギルド

実施日程 令和6年5月～8月

実施した生産活動・施設外就労の概要

- ・新規にオープンする訪問看護事業所から案内チラシの依頼があった。利用者複数名によるコンペを行い、選定された作品を納品し、好評との評価を得た。

<目的>

- ・事業所のチラシを障害のある方が制作したことで、担当する方に対しての勇気づけであることや、就労系のサービスを利用したい人への資料にも使ってもらえると考えている。利用者にとっても実践の良い機会になりポートフォリオとして使用してもらう。

<成果>

- ・デザイン部の利用者はデザイン関係の就労を希望しているので、成果物・実績としてアピールする事ができ、今回選ばれることのなかった人も今後の機会に備えてスキルアップをしていく気運が高まりデザイン部全体としてレベルアップ効果を感じている。

<活動の様子>



- ・「ヤドカリ」というネーミングを活かすために海をイメージ出来るような背景と色の使い方になっており、見る人に穏やかな印象を与える事ができると感じている。
- ・クリスタ・Illustratorを使用した人や、手描きの人まで今回の作業に参加され、それぞれ個性的に仕上がっていた。

連携先の企業等の意見または評価

- ・ポップなチラシを作っていただいた事で、訪問先の利用者さんやご家族の方達とのコミュニケーションが円滑に運ぶようになってきたように感じており、今まで言えなかった悩みを話してもらえたり、こちらからも様々な助言などを行いやすくなったように感じている。また目につくような、流行りアニメのような作品に仕上げてもらっているので新規の利用者獲得の広告に非常に役にたっているように感じている。
- ・定期的なチラシの他、事業所からのホームページのデザイン・キャラクターなども考えてもらえたらと思います。

連携先企業名	ヤドカリ訪問看護ステーション	担当者名	園 貴子
--------	----------------	------	------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	テイラース・ギルド	事業所番号	2715501991
住 所	大阪府八尾市久宝園1-110	管理者名	正木 隆裕
電話番号	072-943-1647	対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 ティラース・ギルド 実施日程 令和6年10月2日～6日 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 ・清掃作業・ベッドメイキング技術の習得を図る。 ・参加利用者 12名	<活動の様子>  「ベッドメイキング①」  「ベッドメイキング②」 ・週に2回程度パソコン作業の他にチーム毎に訓練を行い、腰痛など不調面がないか確認も行っている。
<目的> ・清掃・ベッドメイキング技術を習得することにより、清掃などによる生産活動収支の増収を狙って行った。また利用者に様々な業務をしてもらうことによる啓発的経験により、就労の選択肢を増やす、自身の強みなどを発見してもらうことを目的とした。	
<成果> ・ベッドメイキングの技術は各自基本をマスターする事が出来ている。 ・一緒に作業・訓練することによりチームワーク形成なども出来つつある。 <課題> ・障害特性と仕事をこなすスピードとの兼ね合いや、体調面と案件の予定の日時などの調整作業や、利用者確保の問題などが今後課題である。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

・当方にこれまで障がいのある方に対しての清掃技術のノウハウを支援する経験がなく、当初は不安な気持ちもあったが利用者の皆様の真剣に訓練に取り組む姿を拝見し、色々こちらも勉強させていただきました。 ・清掃を仕事として行う事と、障害に配慮することのバランスは課題として残るが、様々な人が清掃の仕事をして社会参加できる仕組みなどを形成していくことも企業としての役割の一つとなってくるように感じる。	
連携先企業（担当者）	グローバルゲイツ

利用者からの意見・評価

・最初は清掃やベッドメイキングの作業は体力に不安のある自分には厳しいと感じていた。しかしやってみると以外に簡単なものや、一人でこなせる事もあるのでこれからも少しずつにはなるが、頑張っていきたいと思っている。（40代・男性利用者） ・自分の部屋をあまり整理整頓なども出来なかったが、この清掃の訓練をしてからは少しずつ整頓するようになり、それにつれて心の方もなんだか落ち着いてきているように感じているので、引き続き頑張っていきたいと思います。（30代・女性利用者）
--